

関係各位

2017年6月24日

ロッテの経営正常化を求める会
株式会社光潤社
代表取締役社長 重光宏之

株式会社ロッテホールディングスの定時株主総会の結果に関するお知らせ

ロッテグループにおける一連の経営上の問題において、お客様、お取引先、社員とご家族及びロッテグループを支えて下さっている皆様にご心配をおかけしています事を深くお詫び申し上げます。

本日、株式会社ロッテホールディングス（以下、ロッテホールディングス）の定時株主総会（以下、本定時株主総会）が開催されましたが、株式会社光潤社（以下、当社）が提案したロッテホールディングスの取締役および監査役の選任に関する各議案は可決に至りませんでした。

ロッテグループの心ある従業員の方々を始めとする関係各位からのご理解・ご支援にもかかわらず、このような結果を迎え、創業者である重光武雄氏のその意に反する退任にいたりましたことは、極めて残念であります。

しかしながら、現経営陣の下では、韓国において代表者が贈賄罪を始めとする複数の刑事責任の追及に直面しているほか、グループ企業においても刑事責任を問われるなどしており、また、中国における更なる損失の拡大など、経営刷新の必要性は一層増しております。当社といたしましては、ロッテの社会的信用、企業価値、および関連するステークホルダーの皆様の利益を保護するため、今後も引き続き、ロッテグループの経営正常化を求めてまいります。

関係各位におかれましては、当社の方針にご理解いただき、ご協力賜りますよう切にお願い申し上げます。

以上